

令和7年度 園経営計画 足立区立本木保育園

園長 小野寺 富美子

1 園の経営目標

- (1) 保育目標「がんばる子、やさしい子、元気な子、考える子」を育てる。
- (2) 子どもの人権を尊重し、多様性を受け入れた園運営を行う。
- (3) 保護者の子育て支援を行うと同時に、地域における子育て支援拠点としての役割を果たす。

2 園の現状

- (1) 子どもたちは安心できる保育者に見守られる中で、好きな遊びを見つけて夢中になって遊んでいる。特に、園庭では自由に探索活動や異年齢との交流が生まれ、憧れや思いやりの気持ちをもって遊ぶ姿が見られる。しかし、言葉の弱体化が顕著になり、自分の感じている気持ちや思いを相手にうまく伝えられていないと感じる場面も多くみられ課題だと感じている。
- (2) 保護者の方々には園の保育・教育内容への理解と様々な協力をいただいている。また近隣学校や図書館、自治会、商店街など地域の方々には、貴重な体験の場を提供していただいている。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んで いきたい事項－1	子どもが感じ、考え、工夫しながら遊べる環境づくり
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 心と体が動く環境をつくる	ア やってみたい、使ってみたいと思えるモノを近くに置く イ 少し難しい遊びに挑戦できる環境を設定しておく ウ 遊びの発展や展開を予想した環境づくりを意識していく
(2) 子どもとの対話を大事にする	ア 子どもと一緒に遊びを楽しんだり面白がったりしていく イ 子どもが試行錯誤できる時間と空間を保障していく ウ 子どもの発想や表現を周りの子どもたちにつなげていく
重点的に取り組んで いきたい事項－2	読書活動や人との関わりを通して豊かな表現力を育てる
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 遊びや生活の中で様々な表現の 仕方があることを知らせていく	ア 読書や言葉遊びの中で様々な言葉と出会えるようにする イ 自分の気持ちを表現する適切な言葉について伝えていく ウ 言葉以外にも表現方法があることを一緒に考えていく
(2) 応答的な対応でやりとりを楽しむ	ア 言葉を交わす心地よさを数多く経験できるようにする イ 子どもの素敵な言葉を周りの子どもに知らせ共有する ウ 言葉だけでなく表情や仕草なども見逃さないようにする
重点的に取り組んで いきたい事項－3	自分も周りの人も大切にすることを育てる
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 一人一人の子どもの姿を認める	ア 個性に合わせたコミュニケーションを意識していく イ その子らしさを認める場面をつくり共有していく ウ 自分が大切にされていると感じられる関わりを実践する
(2) 人権感覚を磨く	ア 常に「子どもにとってどうなのか」という視点をもつ イ. 気付いたことはそのままにせず、職員間で考え改善する ウ. 振り返りシートを活用し自らを振り返り実践につなげる